

ellipse

[エリプス]

平成15年

5月

TOPICS

Q&A お茶の水学術事業会ってなあに？

楕円 (ellipse) には焦点がふたつあります。男性中心の社会から、女性と男性がそれぞれに中心 (焦点) となる社会を目指すという思いを込めて、誌名を [エリプス] と名づけました。



風のカノン (木炭)

風が吹くたびに草木が揺れ、女性の髪がなびく。まるでカノン (輪奏) のように。

吉村 雅利 画
〈お茶の水女子大学附属高等学校教官〉



特定非営利活動法人
お茶の水学術事業会

REPORT

平成14年度助成事業の報告

INTERVIEW

藤原正彦氏の子育て論

INFORMATION

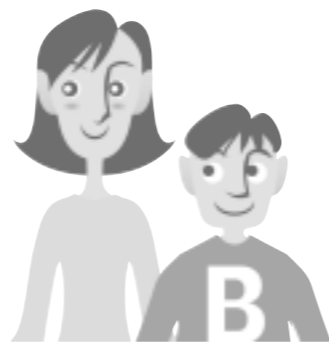
お茶の水フェスティバル

女性起業セミナー

事務局よりお知らせ

Q&A お茶の水学術事業会ってなあに？

「お茶の水学術事業会」は、お茶の水女子大学と連携し、社会教育の推進、男女共同参画社会の形成、子どもの健全育成を目指すNPO〈特定非営利活動法人〉です。…っていわれても、何だかよくわからないんですけど～！という声におこたえして、もっとわかりやすくQ&A形式であなたの疑問を解きほぐします。



● 組織について

Q 「お茶の水学術事業会」は何をしているの？

A 正式名称は「特定非営利活動法人お茶の水学術事業会」といいます。2002年12月に東京都の認証を受けて発足したNPO法人です。お茶の水女子大学の教職員と強く連携しながら、教育の振興と男女共同参画社会の形成のための啓発事業や各種の助成事業を行っています。財源は趣旨に賛同する方からの会費と寄付によっています。

Q 特定非営利活動法人、NPO法人って何？

A NPOは Nonprofit Organization の略で「民間非営利組織」を意味します。1998年に「特定非営利活動促進法（通称：NPO法）」が成立し、ボランティア団体や市民活動団体などが、一定の要件を満たせば、法人として認められるようになりました。

Q だれが組織を運営しているの？

A 総会で承認された事業計画・収支予算書に基づいて、理事会が組織を運営します。理事会は、お茶の水女子大学の教官、元教官、附属学校の卒業生など有志12人で構成されています。その他、4人の事務局スタッフと、数多くの学生や社会人ボランティアが運営をサポートしています。

Q お茶の水女子大学との関係は？

A 設立の経緯が、国立大学法人化と深く関係しています。法人化後の国立大学には、教育・研究機関としての役割だけでなく、地域社会や国際社会に貢献することが求められます。社会貢献活動を円滑に進められるよう、資金集めやネットワーク作りをする目的もあって、大学とは独立した組織として「お茶の水学術事業会」が設立されました。したがって、お茶の水女子大学・附属学校、それらの同窓会と密接に連携しながら活動を展開していきます。

● 事業について

Q 集めたお金はどう使われるの？

A 会費・寄付として集めたお金は、主に事業費として各種の学術支援事業に使われますが、他に事務局を維持するための人件費や交通費などにもあてられます。

Q どんな事業をしているの？

A 男女共同参画をテーマとした講演会、女性のための起業セミナー、大学生のための就職セミナーなどの啓発事業の他、研究・教育活動や国際交流、保育・子育て支援など各種の助成事業を行っています。

Q 啓発事業って何ですか？

A より良い社会の実現のためには、多くの方が問題に気づき、意識を変えていくことが必要です。そのために、メッセージや情報を伝えることを啓発事業といいます。具体的には、セミナー・シンポジウムの開催、会報やブックレットの発行、ホームページ・メールマガジンによる情報提供などを行います。

Q 助成事業って何ですか？

A 社会的意義のある活動にお金を出すことを助成といいます。「お茶の水学術事業会」は、次のような助成事業を行います。

- 学術・調査・研究・教育等の活動
 - 学術関連等の出版
 - 学生の国内・国際学会出席
 - 国内および海外におけるボランティア活動
 - 国際協力における大学間連合
 - 奨学金 ○保育および子どもの健全育成
 - 学生寮など学生生活 ○女性ベンチャー起業家
- ※一部は平成15年度には実施しません。

● 入会について

Q 正会員と賛助会員の違いは？

A 正会員には総会での議決権がありますが、賛助会員にはありません。運営に対して影響力（＝議決権）を行使したい方は正会員になることをおすすめします。正会員になるための資格要件はありません。正会員には年1回、総会のお知らせが届きます（欠席の場合は委任状を提出）。

Q 入会するとどうなるの？

A ホームページや出版物の「会員・寄付者一覧」でお名前を公表します（匿名希望の方を除く）。年3回の会報やメールマガジン、ブックレットが配布される他、お茶の水学術事業会が開催するイベント・セミナーの受講料・出版物に会員割引が適用されます。

Q 寄付すると税金対策になるの？

A 国税庁長官の「認定」を受けたNPO法人では、寄付金が所得税控除の対象となりますが、設立から2事業年度を経過しているという条件のほか、認定条件が非常に厳しく、「認定」を受けることができません（2003年2月25日現在、1万件のNPOのうち12件のみ）。したがって、現時点では税金対策にはなりません。

● あなたと「お茶の水学術事業会」との関わり方

Q 大学生のために何かしてくれますか？

A 大学生を対象とした「就職セミナー」の開催や、留学生との交流事業、インターンシップの受け入れによって、大学生を支援します。また、卒業生を招待するホームカミ

ングデイのイベント企画など、いろいろな社会人と出会う場を提供します。

Q 家庭の主婦には何かメリットがあるの？

A 男女共同参画や教育など、結婚した女性にとって関心の高いテーマで、セミナー・シンポジウムを開催します。子育て中のお母さんも気軽に参加できるよう、イベントは100%保育付きを目指しています。「女性起業セミナー」など、社会へ一歩を踏み出すための講座もあります。

Q 社会人には何かメリットがあるの？

A お茶大の卒業生は、会報などで母校の近況をタイムリーに知ることができます。一般の方は、公開講座やセミナーの受講料割引、お茶大の図書館の利用〈検討中〉など、開かれた大学の様子を知るといったメリットがあります。

Q ボランティアってどんなことをするの？

A 事務局の運営をサポートするいろいろな仕事があります。宛名入力、テープ起こし、講演録の作成などの在宅作業、郵便物の発送、近隣へのポスター掲示、会報の配布、セミナーの受付、通訳、子どもの保育など。

また、特技や資格を活かして、セミナー講師として講座を受け持ってもらえることもあります。ボランティアは奉仕であると同時に、勉強の場です。ボランティアのご登録は、常時、受け付けています。

Q 地方に住んでいる私に関係あるの？

A 地方で講演会を開くこともありますし、ご要望があれば、講師の派遣もできます。また、地方にお住まいでも、インターネットを使って、編集やデータ入力などのボランティアとして精力的に活動している方もいます。

お茶の水学術事業会 入会申込書 FAX 03-5976-1478 切り取ってFAXでお送りください。

お名前	ふりがな (法人の場合は法人名)	会員区分	<input type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 個人賛助会員 <input type="checkbox"/> 法人賛助会員 ※会員区分を選択してください。
		会費口数	() <input type="checkbox"/> ※口数をご記入ください。 できるだけ2口以上お願いします。
生年月日	(西暦) 年 月 日	支払方法	申込み受付後、郵便払込票をお送りしますので、1年分の会費をお近くの郵便局からお振込みください。 ※その他のご希望がある場合は、 <input type="checkbox"/> をチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 銀行振込みを希望 <input type="checkbox"/> 郵便貯金の総合口座からの自動払込み(毎月)を希望 <input type="checkbox"/> 終身会費のお支払いを希望(一括50,000円、70歳以上限定) <input type="checkbox"/> 会費の支払いではなく寄付を希望(金額 円)
住所	〒 (法人の場合は担当者の部署・お名前) TEL FAX E-mail	その他	<input type="checkbox"/> 匿名を希望します ※匿名希望の方は、 <input type="checkbox"/> をチェックしてください。会報・ホームページなどの会員・寄付者芳名リストにお名前の掲載をいたしません。

教育の振興、男女共同参画社会、子どもの健全育成のためのプロジェクトを助成しています。

平成14年度（平成14年12月9日～平成15年3月31日）の助成金支給対象事業は4件ありました。四半期ごとに、助成金支給対象事業を募集しています。詳しくは、募集要項をご覧ください。

アフガニスタン女子教育支援プロジェクト

- 研修期間 平成15年2月4日～3月5日
- 助成金額 488,000円
- 申請者 五女子大学コンソーシアム
代表者 箕浦 康子（みのうら やすこ）

平成15年2月4日より3月5日まで、五女子大学コンソーシアム（お茶の水女子大学、津田塾大学、東京女子大学、奈良女子大学、日本女子大学）による「アフガニスタン指導的女子教育者のための研修」が行われました。これは、タリバン政権下で経験した女性への教育の禁止という不幸な歴史を乗り越え、アフガニスタンの女子教育を担う人材を育てる一歩となる事業です。日本での女子教育の道を切り開いてきた前述の五女子大学にとってはまさに適役で、研修目的は、教育のアクセスや教育達成度における男女格差を是正するために女性教育者の実力を向上し、リーダーグループを育てることでアフガニスタンの女子教育を支援することです。

お茶の水女子大学では、「理科教員養成のカリキュラム、理科教育法、教育実習」について講義と実験を行ったり、アフガニスタンにはない家庭科教育のコンセプトや職業教育、保健衛生・栄養学との連携についての講義と、それに基づく附属中学生へのアフガン料理を教える実習などが行われました（写真）。アフガンへの支援は継続的なものであり、五女子大学コンソーシアムの貢献がますます期待されます。

（注）この事業には国際協力事業団から研修費用が拠出されています。助成金はアフガン料理の材料費や学生ボランティアに対する保険、講師謝礼等に使われました。



▲附属中学校にてアフガン料理の実習

シンポジウム「性を科学する」開催

- 日時 平成15年3月18日 15:00～17:00
- 会場 お茶の水女子大学理学部3号館7階大講義室
- 助成金額 90,200円
- 申請者 シンポジウム「性を科学する」実行委員会
代表者 千葉 和義（ちば かずよし）

このシンポジウムは、理学的視点からの性差の意義を、文理融合のジェンダー研究を介して、「正しい」性差概念として置き換えることが目標でした。

ほとんど全ての生物は有性生殖で繁殖しており、雌雄において異なった形態ならびに機能（性差）を持っています。しかし一方で、生物学的な性差概念が、社会的な「誤った」性差概念に置き換えられて、ジェンダーの権力配分が生じることが、すでに証明されています。「誤った」性差概念は、男女共同参画社会の実現を阻害するものであり、早急に解決すべき社会問題です。そのための基本的な知識を共有する目的で、4人の演者が、それぞれの立場（文理両面）から、これまでの研究（+教養的な知見）を発表しました。すなわち「進化と性：服田昌之」、「細胞と性：千葉和義」、「脳と性：北澤 茂」、「ジェンダー研究と性：館かおる」で、知識を共有しました。そして「討論：司会 篠塚英子」で、活発な質疑応答が実現され、文理融合の新たな立場や視点を打ち立てることに成功しました。

今後も文理両面からのジェンダー研究の推進が期待され、このようなシンポジウムの継続的な開催が求められるのではないのでしょうか。

（注）助成金は講師謝礼等に使われました。



▲シンポジウム「性を科学する」

日韓コンテンポラリーダンス・プロジェクト

- 期日 2003年4月18日公演／17～19日ワークショップ
- 会場 中野ZERO大ホール
国立オリンピック記念青少年総合センター
- 助成金額 審査中のため未定
- 申請者 お茶の水女子大学 舞踊教育学コース
代表者 片岡 康子（かたおか やすこ）

お茶の水女子大学舞踊教育学コース主催創作舞踊公演は、本年、第30回を迎え、梨花女子大学舞踊学科（国際交流協定締結校）を招待して、「日韓コンテンポラリーダンス・プロジェクト」（記念公演と他大学の学生たちを交えた交流ワークショップ他）を開催しました。

中野ZERO大ホールでの公演（4月18日）は、満席の熱気の中、韓国の学生たちの鍛えられたからだから溢れ出る力強い表現、個性を生かしたお茶大生の表現が次々と展開し、フィナーレはお茶の水女子大学で学ぶ韓国の留学生が太鼓と踊りで盛り上げ、異文化交流の感動的な舞台となりました。

韓国は60余大学に舞踊学科があり、梨花女子大学はその頂点に立つ名門です。バレエ、コンテンポラリー、伝統舞踊の3専攻別に芸術家志向のカリキュラムが充実しており、優れた踊り手・振付師を多数輩出してきました。

今回、日韓の事情の違いを理解しあいながら、舞台を創造する共同作業の場を体験し得たことは、非常に示唆的でした。芸術監督のCho Eun Mi教授は、大学間の交流意義を深く受け止めて帰国し、早速に6月2日（月）、ソウルでのプロジェクト第2弾を企画し、招待を受けました。このプロジェクトが充実した成果を上げ、さらなる展開を見たことは大変意義のあることで、次のステップが楽しみです。



▲日韓コンテンポラリーダンス・プロジェクト 梨花女子大学舞踊学科作品「Game」 撮影／山口晴久

ドワイヤー教授講演会 「東南アジアの国家とエスニシティを語る」

- 日時 2003年4月14日 15:00～17:30
- 会場 お茶の水女子大学文教育学部1号館1階第1会議室
- 助成金額 20,911円
- 申請者 「アジアから考える」研究会
代表者 熊谷 圭知（くまがい けいち）

D.J.ドワイヤー(Dwyer)教授（英国：前キール大学教授・現リバプール大学客員教授）は、東南アジアをフィールドに幅広い活躍を続けてきた地理学者です。主著『第三世界の都市と住宅』（People and Housing in the Third World）は、日本語にも翻訳され（地人書房、1984年）、途上国の住宅問題の典となっています。この講演会は、お茶の水女子大学の途上国・アジア研究の国際化にとって大変意義があり、将来のキール大学との交流にも役立つものとなるはずです。

当日は、教員のほか、留学生を含む多くの大学院生が出席し、ドワイヤー教授は、地理的・歴史的構造によって作り出された東南アジアの多様な民族構成が、植民地の領域を受け継いだ国民国家の枠組みと矛盾することによって、民族・地域紛争が噴出していることを指摘し、マレーシアを事例にethno-development（民族問題に配慮した開発）の帰結について論じました。討論では、エスニシティ概念やグローバル化の中での国家主導の開発の可能性をめぐる、活発な議論が交わされました。

（注）助成金は講師謝礼等に使われました。

藤原正彦氏の 子育て論



記念すべき創刊号には、お茶の水女子大学理学部教授藤原正彦氏に登場していただきました。藤原氏は数学がご専門ですが、教育論や文化論の他、日本の国語教育の重要性を論じていることでも有名です。今回は、子育てと教育についてのお考えを伺いました。

藤原 正彦 氏 (ふじわら まさひこ)
お茶の水女子大学理学部教授。文化審議委員。1943年生まれ。東京大学理学部数学科卒、同大学院修士課程修了。近著は「祖国とは国語」(講談社)、「古風堂々数学者」(新潮文庫)など。

環境や教育がいかに大切か

— 親を見て子は育つ

この会報の読者の中には、子育て真っ最中の方も多くいらっしゃるかと思いますので、最初に子育てにおいて大切なこととお話しましょう。

まず子供というのは励まさないといけません。本質的なところでしっかりと誉めてあげること。上向きのベクトルに乗った子供とそうではなかった子供とでは、二年後、三年後に大きな差がついてきます。これは大人も同じですね。今、各分野で成功している人や天才的な人は、成長する過程でしかるべき人に出会い、しっかりと誉められているか、励まされている。同じ能力があっても大きくなれるかどうかの違いはそこにあると思います。

一方、親は子供を育てる義務がありますから、いけないことをしたならその都度、些細なつまらないことでも叱らなくてはなりません。私には三人の息子がいるのですが、小学校四年生くらいまでは愛情を持って子供達を毎日張り倒したものです(笑)。普段は厳しく叱り、本質的な点で大袈裟に誉めるとい使い分けが重要です。

子育ては些細に思えることでも解決するのが難しい。我が家では長男が一歳のころに癩癩をよく起こしたのですが、子育て初心者で私と妻は困って、ある育児書を読んだのです。そこには「子供の癩癩はそのまま放っておくと、やがて自分を抑制できない人間になるので、絶対許してはいけません」と書いてありました。念のためにもう一つ、別の育児書を読むと、「子供が癩癩を起こしたらジーッと抱きしめてやれ」と正反対のことが書かれている。どうしたものかと大学の児童科の先生に相談すると先生は笑って、「数学と違って答えは一つじゃないんです。家庭でお父さんとお母さんが話をして、一番いいと思った方法をとればいいのです」とアドバイスをしてくださりました。

結局、息子が癩癩を起こしたら私はバンと一回張り飛ばしてから抱き締めることにし、妻は妻で、癩癩を起こして

も気づかないふりをすると決め、それが我が家の育児法の一つになりました。

その後も私は妻との子育ての議論については一生懸命何時間でも付き合っています。私も両親の言い合う姿を見て育ちましたが、父親と母親が真正面から正々堂々とぶつかり合うことは、違った二つの価値観を見せることですから、子供にとっても大きな刺激になるのです。

読書は「情緒力」を育む主軸

— 国語力を整えよう

私は日本人の心のなかにある、世界に最も誇れる伝統は「情緒力」だと思っています。日本の民族に深く残っているこの優れた「情緒力」は、学問だけでなく、政治・経済にもすべてに必要な感情です。そのことにもっと誇りと自信を持つべきだと思います。

では、「情緒力」はどのように育つのか。情緒力をつけるための主軸は「読書」、といっても過言ではありません。人間の体験できる範囲は限りがありますから、「読書」という無限に広がる世界から吸収することが大切です。優れた文章や詩歌に触れることで、日本人の情緒や繊細な美への感受性が養われる。また、論理的に正しいものを選ぶのではなく、論理的に正しいものがごろごろある中からどれを選ぶか、これも「情緒力」です。これが情報に溺れない唯一の手だてでもあります。

そのためにも国語力をきちんと整えなければならないのはいまでもありません。基礎的な知識がなければ、独創性や考える力は絶対に生まれません。特に吸収力の高い小学生時代には、強制してでも漢字を覚えさせ、国語の基礎を徹底的に叩き込むことです。まず国語を身につけ、日本の文化や伝統を知らないと世界に出ても決して尊敬されません。真の国際人になるには、まず母国と国語をよく知ることが肝要です。

*この記事は公文教育研究会の広報誌「文」の特別版より一部抜粋いたしました。公文教育研究会のご協力に感謝いたします。

お茶の水フェスティバル 2003年5月31日(土)



お茶の水学術事業会総会を5月31日(土) 12:30より行いますので、正会員の方はご出席ください。その後、「お茶の水フェスティバル」第1部〈講演会〉第2部〈ガーデンパーティ〉を開催します。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、皆様ふるってご参加ください。

●お茶の水学術事業会総会〈正会員対象〉12:30~13:30
会場／理学部3号館7階大講義室
対象／お茶の水学術事業会の正会員

●お茶の水フェスティバル〈一般対象〉
第1部 講演会：14:00~16:00 託児室無料
会場／共通講義棟2号館201 <1歳以上のお子さんを講演会の時間のみお預かりします。要申込み。>
参加費／無料

「国立大学改革とお茶の水女子大学のゆくえ」
お茶の水女子大学学長 本田 和子 氏 ほんだますこ



「お茶の水女子大学はどんな人間を生み出してきたか —被害者の観点から—」
お茶の水女子大学 文教育学部長 土屋 賢二 氏 つちやけんじ



第2部 ガーデンパーティ(懇親会)：16:30~18:00
会場／総合研究棟前広場 ※雨天の場合は生協食堂「マルシェ」
会費／1000円

主催／特定非営利活動法人お茶の水学術事業会
お茶の水女子大学
お茶の水女子大学附属幼稚園
お茶の水女子大学附属小学校
お茶の水女子大学附属中学校
お茶の水女子大学附属高等学校



お問い合わせ／お茶の水女子大学 企画広報室
〒112-8610 文京区大塚2-1-1
TEL 03-5978-5105 FAX 03-5978-5890
E-mail : info@cc.ocha.ac.jp

※正会員の方は、別途、お送りした案内通知のとおり、ご出欠を返信ハガキでご連絡ください。お問合せは、お茶の水学術事業会事務局(TEL 03-5976-1478 / E-mail : info@npo-ochanomizu.org)まで。

※個人賛助会員、一般、在学生の方は、①メール ②FAX ③ハガキのいずれかで、お茶の水女子大学企画広報室に参加をお申し込みください。教員ネットワークを経由して参加のご連絡をされた卒業生は、再度のお申し込みは不要です。

「女性起業セミナー」参加者募集!

6月27日(金)から4週連続で「女性起業セミナー」を開催します。起業に関心のある女性なら、どなたでも参加できます。託児サービス(1回500円)があるので、小さなお子さんがいても大丈夫!

主催：特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会
会場：お茶の水女子大学

第1回 6月27日(金) 18:30~20:00
起業の心構えと起業の基礎知識
講師 鹿住 倫世 氏 かすみともよ
高千穂大学経営学部助教授
(お茶の水女子大学家政学部家庭経営学科 卒業生)

第2回 7月 4日(金) 18:30~20:00
女性起業家の体験談
講師 唐澤 理恵 氏 からさわりえ
株式会社サブネット 代表取締役
(お茶の水女子大学家政学部被服学科 卒業生)

第3回 7月11日(金) 18:30~20:00
起業に必要な資金と調達方法
講師 酒井 俊行 氏 さかいとしゆき
アート印刷株式会社社長付カウンセラー

第4回 7月18日(金) 18:30~20:00
事業プランニングの基礎知識
講師 鹿住 倫世 氏 かすみともよ

■定員 50名
■受講料 一般：4回 8,000円
お茶の水学術事業会会員：4回 4,000円
■お申込み 氏名・住所・TEL・FAX・E-mail、会員／一般の別、会員番号を記入して、メールまたはFAXで事務局へお申し込みください。
E-mail : info@npo-ochanomizu.org
FAX : 03-5976-1478

※お申込み受付後、受講票と郵便払込票をお送りします。受講料は6/20(金)までにお振込みくださるようお願いいたします。

事務局よりお知らせ

ボランティア募集

いろいろな資格・技能を持ち、ボランティアとして運営に協力してくださる方を常時募集しています。一般事務・ワープロ入力・営業能力のある方も求めていますので、ぜひ、ご応募ください。

〈募集しているジャンルの例〉

税理士/セミナー講師/通訳/翻訳/編集/テープ起こし/ビデオ制作/カメラマン/ホームページ作成/プログラミング

〈登録方法〉

- 1 ホームページの登録フォームから <http://www.npo-ochanomizu.org>
- 2 FAXで FAX : 03-5976-1478
※氏名・住所・TEL/FAX・得意分野を記入して、送信してください。

お茶の水ブックレット

お茶の水ブックレット1「教育と平和—アフガニスタン女子教育支援シンポジウムから」(緒方貞子+OAA編集会 著)を発行しました。1冊500円(税込み・送料別)でお求めいただけますので、FAXでご注文ください。FAX : 03-5976-1478



助成事業について

社会教育の推進、男女共同参画社会の形成、子どもの健全育成を推進することを目的とした助成事業を行っています。助成を受けたい方は、受付期間(平成15年6月30日締切り)に申請してください。募集要項は事務局にご請求ください。

投稿募集

(1) 社会教育の推進 (2) 男女共同参画社会の形成 (3) 子どもの健全育成について、あなたの意見を投稿してください。原稿は郵便またはFAXで、連絡先を明記して事務局へお送りください。

★新刊のご案内(科学研究費補助金学術図書)★

職業・家庭生活の視点から現代社会の親自身の心理的健康を論証。
聖徳大学講師
博士(人文科学) 福丸由佳著 七〇〇〇円

乳幼児を持つ父母における仕事と家庭の多重役割

視空間における対称性の役割を視覚心理学の立場から検討する。

お茶の水女子大学助手
博士(学術) 池田まさみ著 七八〇〇円

視覚系による3次元曲面上の対称構造の検出

ファイルドワークをもとに高千穂夜神楽のヘルスケア効果を考察。

作新学院大学助教授
博士(学術) 福島明子著 一四〇〇〇円

高千穂夜神楽の健康心理学的研究

幼児から児童期にかけての性役割態度の発達と関連要因を検討。

聖徳大学講師
博士(人文科学) 相良順子著 四八〇〇円

子どもの性役割態度の形成と発達

★佐藤税理士事務所★

新しく事業を開始された方、現在の経理処理を変更したい方など、是非ご相談下さい。

主な業務内容

- (1) 会計・税務顧問
 - (2) 各種税務申告書、申請書等の作成
 - (3) 月次決算書類作成
 - (4) 記帳代行、記帳指導
 - (5) 会計ソフト、インターネット会計の導入支援
- *その他、随時ご要望にお応え致します。

連絡先

メールアドレス : RXD10152@nifty.com
Tel&Fax : 03-3341-3478
ホームページ : http://satotax.com

風間書房 101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34(税別)
TEL 03-3291-5729 http://www.kazamashobo.co.jp

印刷する?それともデジタル化?

様々な情報を様々なメディアに変えて、
研究活動や業務をサポート。

まずはご相談ください。

- 科研費報告書、学会誌等の印刷、製本
(必要最小限の部数をオンデマンド印刷にて対応できます。)
- 学会、研究会のポスター、パンフレット、DM等のデザイン、
企画及び印刷
- CD、DVDの制作及びプレス、コピー
- 大量文書のデジタル化、データベース化
- 学会、研究会の事務局代行
- 学会誌、DM等の発送業務

よしみ工産株式会社

URL:<http://www.e-yoshimi.jp>

東京事務所 TEL 03-5802-5601 FAX 03-5802-5603
〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7 小石川佐佐木ビルA棟3F
本社 TEL 093-882-1661 FAX 093-881-8467
〒804-0094 北九州市戸畑区天神1-13-5



広告・販売促進のことならご相談下さい

- サイン(看板)・ディスプレイの企画制作
- 商品紹介及び企業紹介パンフレットやビデオ・CD-ROM等の企画・制作
- チラシ・ポスター・店内POP等の企画・制作
- インターネットホームページ等の企画・制作/サーバー構築サービス
- 写真集、自分史、歌集、同人誌等の自費出版



※昭和堂は、国際環境基準 ISO14001、個人情報
保護を保障する企業を示すプライバシーマーク
JISQ15001の取得企業です。



株式会社 昭和堂 <http://www.showado.co.jp>

東京支店/〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-12-9喜多ビル5F tel.03(3987)5681

編集後記

風薫る季節、会報第1号を発行できました。ボランティアの皆さまに事務局業務をサポートしていただいたおかげです。どうもありがとうございました。これから誌面の充実に努めてまいります。

広告募集

このページに広告を掲載しませんか?次号は9月発行です。約5,000部発行、広告料金は20,000円/回、会員の皆様をはじめ全国の公共機関などに送付します。その他、ブックレットの広告も募集しておりますので、詳しくは事務局へお問合せください。

OPEN 月~金 9:30~15:00

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学 理学部3号館 204
TEL&FAX 03-5976-1478 E-mail : info@npo-ochanomizu.org
<http://www.npo-ochanomizu.org>

※会員の方は、お問合せの際、会員番号をお知らせください。会員番号は封筒の宛名ラベルに印字してあります。

事務局



◆事務局所在地

東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学
理学部3号館204

◆交通機関

地下鉄 丸の内線
茗荷谷駅から徒歩7分
地下鉄 有楽町線
護国寺駅から徒歩8分
都バス
大塚2丁目バス停すぐ